4.3.6　裾隠しシートの破断に関する補修対策

(1)現況

裾隠しシートは、所々に破断が見られ、原因は経年劣化により発生したと推定される。また、裾隠しシートは、完成図に記載されていないため、追加補修したものと推定される。



写真 4-3-18　裾隠しシート(破断)



写真 4-3-19　裾隠しシート(破断)

(2)補修の要否

裾隠しシートの破断は、機能回復及び、美観を損うため取替え補修を行う。

(3)補修工法

裾隠しシートの補修は、現況同等品と比較耐久性が高く、施工実績が豊富なポリカーボネート板を比較検討し、新川小学校北側歩道橋と同じ材質のポリカーボネート板を採用した。（表-4.3.2 参照）

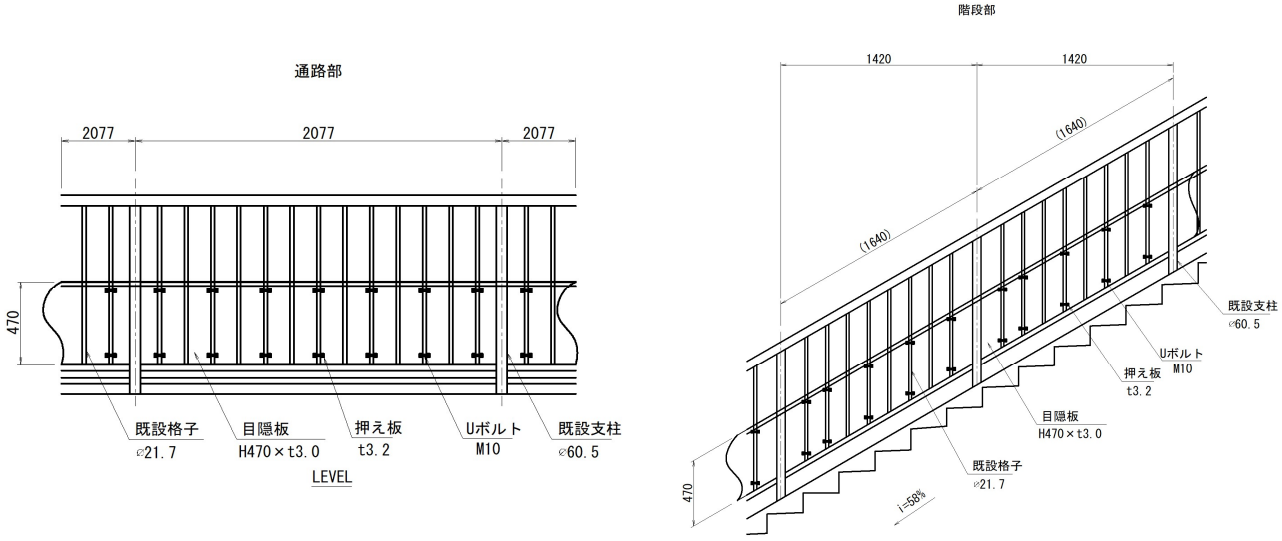


図 4-3-6　裾隠しシート取替工詳細図